

目黒中央中学校 学校生活についての決まり

教育目標 「自立と共生」 生活の目標 「挨拶ができる・礼節を重んじる・時間を守る」

1 登校について(5分前行動の習慣を身につけましょう)

- ①登校は8時00分から8時20分です。(早朝練習などをする場合は7時30分以降とします。)
- ②8時25分に通用門を閉めるのでそれ以降の登校は、校務センター側の入口からになります。
- ③登校したら、「朝読書の本・筆記用具・提出物(プリント保管ファイル等)」以外の荷物をロッカーに入れてHRの自分の席に着席し、8時25分までには、朝読書を始めましょう。
- ④自転車での登下校・再登校は、一切認めません。(休み中の部活動も含みます。)
- ⑤登下校は指定された標準服を着用します。ただし、特別に指示のあったときは、体育着登校でも良いです。再登校の場合でも、私服での登校はできません。
- ⑥欠席、遅刻する場合は、7時50分から8時10分までに保護者の方がH&Sまたは電話で学校に連絡をしてください。
- ⑦登校したら許可なく外出はできません。

2 日直の仕事(1人で責任をもって行う)

- ①8時10分までに登校して校務センターに行き、日誌を受け取る。
- ②日直日誌にその日の記録をし、帰りの会で日直日誌を読みあげ、翌日の日直者を連絡する。
- ③終学活後、担任の先生に日直日誌を提出する。

3 朝読書について

月曜日～金曜日の登校してから8時35分までは、朝読書の時間となっています。
8時25分のチャイムまでに、静かに朝読書を始めましょう。
本の種類は自由ですが、漫画・教科書・雑誌・新聞等は除きます。

4 授業について(5分前行動の習慣を身につけましょう)

- ①休み時間は、次の授業の準備を優先的に「チャイム着席(着席完了)」。
- ②授業の初めと終わりは、「起立、礼」の号令で、気持ちを切り替えて授業に臨みましょう。
- ③授業には集中して参加をし、話をよく聞き、ノートも工夫して書きましょう。
(私語は、自分の学習の妨げになるだけでなく、一緒に学習をする友達の学習の妨げにもなります。)
- ④体育の授業を見学する場合は、保護者の方が生徒カードに記入し「担任の先生→体育の先生」に見せて連絡します。
- ⑤自分の荷物を机に掛ける場合は、机の右側にかけましょう。

5 給食について(机を合わせて班ごとで食べます。)

- ①生徒は、班ごとに机を合わせる。順番に自分の給食を準備し、自分の席で準備が終わるのを待ちます。
給食当番は、手洗いをしっかりと行い、エプロン・帽子・マスクを必ず着用して盛りつけを行いましょう。
- ②週末にエプロン・帽子を持ち帰り洗濯をして次の週の始めに持ってきてください。
- ③配膳班の給食係は配膳台を水拭きで拭き上げます。配膳班全員で配膳台に食缶等をセッティングします。
- ④友達同士で食べ物をあげたりもらったりはしません。好き嫌いをしないで食べましょう。
- ⑤食べられない物・残ったものも、絶対に持ち帰ったりできません。
- ⑥いただきますを待っている間に読書はよいが、iPad やペンを使わない。自分が食べ終わっても、自分だけ片付けをしたり立ち歩いたり(水を飲みや手洗いも含む)しない。(ただし、緊急時は先生に申し出ること。)
- ⑦破損した場合は、安全に片づけを行い報告に行く。
- ⑧手拭き(ハンカチ・タオル類)は必ず各自が持参し、いつも清潔にしておきましょう。

6 昼休みの過ごし方

「校庭に出て元気よく遊ぶ。」または「校内で静かに過ごす。」方法があります。

1階のラーニングセンターでの読書(本の貸し出し・返却も可能)、校庭に出てボール遊び、教科エリアの前にある椅子に座って話をするなど自由にできます。係や当番の仕事などを協力して素早く終わらせ、昼休みの時間を有効に使いましょう。(本やボールの貸し出しは、専門委員会の活動が始まるまでできません。)

「校内を走りまわる。」等の危険な行為は、絶対にやめましょう。

7 終学活

- ①教科係の人は、昼休み中に翌日の持ち物等をホワイトボードに記入。
- ②日直は、日直日誌を完成させておく。(その日の出来事や反省等を書いて読む。)
- ③学級委員の司会ですみやかに行う。

8 清掃について

- ①教室の椅子は元通り下ろし、教科教室の椅子は担当の先生の指示に従い片付ける。
- ②清掃点検表に記入し担当の先生に見せる。そして、ゴミ捨てが終了後、挨拶が終わって「掃除終了」です。
- ③清掃と部活との優先順位については、清掃が優先となります。

9 ロッカーについて

- ①ロッカーは、定期的にマスターキーで開けて中を確認します。不要な物や汚れた物はいれなくて清潔にしましょう。
- ②荷物はロッカーに入れ、教室移動の際は、**教室の机の上に物を出したままにしないこと。**

10 持ち物について

- ①学習に必要なものの以外は、校内へ持ち込まないこと。
(漫画・遊戯的な物・ゲーム・カード・携帯電話・高価なもの・化粧品・お菓子など)
- ②持ち物には、記名をしてください。(制服やネクタイ・リボンにも忘れずに書くこと。)
- ③金銭は持って来ない。集金があるときは、肌身離さず持ち、登校してすぐ担任の先生に提出する。
- ④やむをえず貴重品をもってきた場合は、朝のうちに担任の先生に預けること。
- ⑤情報用端末(iPad)は、利用の決まり、先生の指示に従って学習に活用し、カバーは外さずに使う。

11 服装・生活のきまりについて(わからないことがあれば先生に相談すること)

- ①セーター・カーディガン・ベスト(本校指定のベストを除く)だけでの登下校はしないようにしましょう。
- ②髪留め用のゴムは黒、紺、茶。髪の毛が肩にかかる人は、ゴムで束ねましょう。
頭髪の脱色・染色・付け毛・パーマはしないようにしましょう。また整髪料等は禁止します。
- ③スカートの下にジャージ等の着用はしないようにしてください。
- ④スカートの丈は、直立して膝が隠れる程度までとします。
- ⑤化粧・マニキュア・ピアスの穴を開ける等も行わないようにしましょう。
- ⑥リップクリーム・制汗剤は、無色・無臭のものを使いましょう。
- ⑦靴下は、白、黒、紺で柄はワンポイントまでの派手でないものとします。
- ⑧カバンにつける目印とするものは、他の人と区別をするためのものとして、派手でないものにしましょう。
- ⑨安全のため、靴は運動靴を履きましょう。(革靴は不可)

12 その他

- ① 挨拶や言葉遣いに注意し、マナーをわきまえて行動しましょう。
- ② 学校の備品・施設を大切に使いましょう。
- ③ 登下校時も服装を整え、歩き方や話し声など人の迷惑にならないようマナーを守って行動しましょう。
- ④ 保護者の方へのお知らせ等は、その日のうちに保護者の方に見ていただきましょう。

